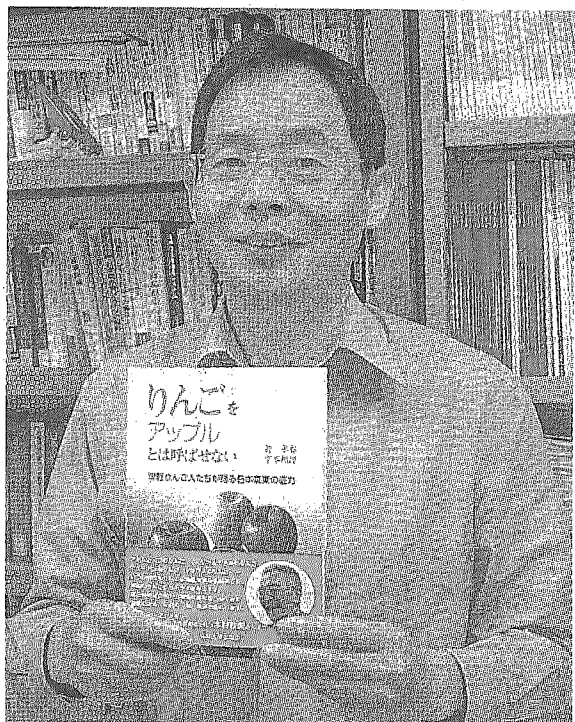


新著「りんごをアップルとは呼ばせない」

弘前大学出版会 大 黄教授 広く関係者の声網羅



「りんごをアップルとは呼ばせない」を手にほほ笑む黄教授

弘前大学人文学部の黄孝春教授(62)が、日本体育大学児童スポーツ教育学部非常勤講師の平本和博さんと共同執筆した新著「りんごをアップルとは呼ばせない」が、弘前大学出版会から発行された。幅広く本県リンゴ産業関係者に取材し、それぞれの取り組みの内容や今後の目標などをまとめた。黄教授は「地元リンゴ産業の概要が分かるような本を目指した」と話している。(渋谷絃一)

リンゴ産業の全容紹介

黄教授によると、数年前に弘前で開かれたリンゴ関係のフォーラムで知り合った平本さんの勧めで、県内リンゴ輸出関係者へのインタビューを始めたのが今回の著作に至ったきっかけ。取材を進める中で「県関係の資料や専門書などを除き、大衆向けの本で本県のリンゴ産業の全容を紹介したような本がなかった。それならば、自分が書いてみたい」と一念発起し、取材対象を大きく広げた。

平本さんと協力しながら4年間取材を続け、生産者、指導機関、市場のほか、農業

資材や選果機など「サポーター」など工夫した。タイトな競争環境の中、黄教授は「サポーター」の差別化を図ろうと県内輸出業者が掲げたキ

ころ、丁寧に対応してもらった。価値の高い本になったのでは」と笑顔で話した。

※この記事は陸奥新報社の提供です。

[問合せ先]弘前大学出版会

hupress@hirosaki-u.ac.jp

この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。